【教育長賞】ありがとう

桜井小学校　氏名　非公開

「キーンコーンカーンコーン。」
と、チャイムが鳴った。私は、やっと給食だと、思いながら準備を始めました。私は、配ぜん台係なので皆にめいわくがかからないように、早く準備をしました。白衣の当番の子が、給食を運んできた運パンから、バット、小バット、しょっかん、ご飯、を持ってそれぞれの場所におき、みんなが静かに配り始めました。今日の給食は、ビビンバです。私は心の中で、まるでうさぎのように飛びはねていました。私は、ビビンバを早く食べたくてがんばって、自分のグループの所へ配りました。そして、配り終わり皆が、すわりました。そして、やっと、
「いただきます。」
　だけど私は、いただきます、を二回言って、しまうんです。皆といっしょにいただきますを言った後にまた、心をこめて、
「いただきます。」
と、小声で言ってから食べます。なぜ二回言うのかと言うと、一回目は、皆で元気よく言って、二回目は、給食の食材に使われている動物や魚、野菜、生き物たちに感謝をするためです。私は、給食の食材に使われている生き物たちに、一度でいいから、ありがとう、と伝えたいです。私たちは、生き物たちのおかげで生きていると思います。だから皆さんもこれからは、生き物たちに感謝をして食べてみてください。そうするといつものご飯より倍おいしく感じると思います。生き物に感謝という意味で、私は、二回言っています。
　私のお腹が、
「ぐー」
と、鳴ってしまったので、今からビビンバをあじわって食べます。私は、心の中でやっと食べれると思いながら、友達と、おしゃべりをしながら、よくかんで、早食いをしないで食べています。
　私は、ビビンバですが、皆さんの好きな給食のメニューはどんなメニューですか。好きなメニューでも、よくかんで食べて、そして生き物に感謝をして食べてみてください。そうすると、いつものご飯より倍おいしく感じると思います。
　給食を作る人そして生き物たち、本当に、ありがとう。